

[ 学力向上フロンティアスクール用中間報告書様式 ] (小学校用)

都道府県名 | 静岡県

学校の概要 (平成15年4月現在)

学校名	静岡県小笠郡浜岡町立第一小学校									
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	教員数	
学級数	4	3	4	4	4	4	3	26	36	
児童数	121	119	132	141	146	141	13	813		

研究の概要

1 研究主題

できた喜び、認められた充実感の湧く授業  
 ~ 一人一人に応じたきめ細かな指導 ~

2 研究内容与方法

(1) 実施学年・教科

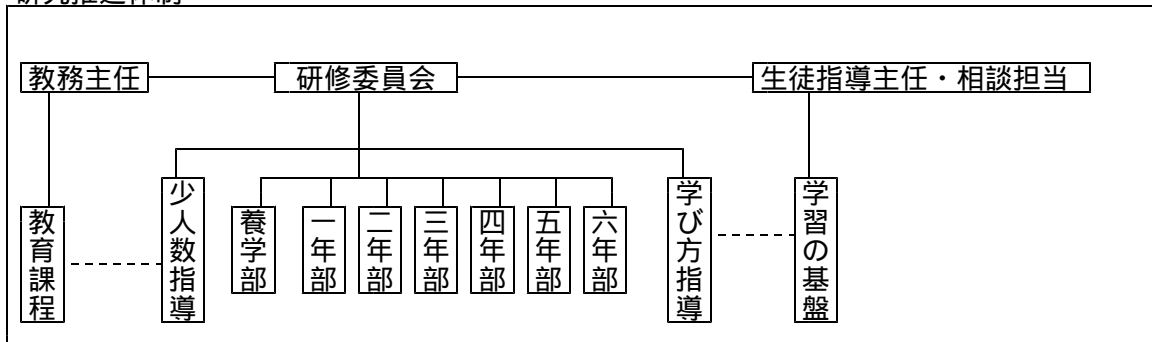
全学年・学級づくり (学級活動、道徳)  
 温かい人間関係づくりが学力向上の基盤となると考えるため。  
 全学年・算数  
 児童の理解の状況に差が出やすい教科であるため。

(2) 年次ごとの計画

平成15年度  
 テーマ  
 「できた喜び、認められた充実感の湧く授業」  
 ~ 一人一人に応じたきめ細かな授業 ~  
 研究の見通し (仮説)  
 誰もが安心してのびのびと学ぶことのできる学級づくり、人間関係づくりをすることともに、一人一人の実態を適切に掴み、個に応じたきめ細かな指導をすることによって、「できた。わかった。」という充実感の湧く授業をつくること確かな学力が育つと考える。  
 研究の内容・方法  
 ・人間関係を高める学級づくり  
 ・一人一人の児童の実態を基盤とした授業づくり  
 ・基礎的、基本的事柄の定着を図る教育課程の工夫

平成16年度  
 テーマ  
 「できた喜び、認められた充実感の湧く授業」  
 ~ 一人一人に応じたきめ細かな授業 ~  
 研究の見通し (仮説)  
 誰もが安心してのびのびと学ぶことのできる学級づくり、人間関係づくりをすることともに、一人一人の実態を適切に掴み、個に応じたきめ細かな指導をすることによって、「できた。わかった。」という充実感の湧く授業をつくる。さらに、自分の伸びを振り返る評価の場を工夫することによって、「進んで学び 高め合う力」すなわち確かな学力が育つと考える。  
 研究の内容・方法  
 ・「自他へのやさしさとマナー」を育てる学習基盤づくり  
 ・一人一人の児童の実態を基盤とした、「できる、わかる授業」づくり  
 ・基礎的、基本的事柄の定着を図る教育課程の工夫

(3) 研究推進体制



平成15年度の研究成果及び今後の課題

1 研究成果

- (1) 一人一人の児童に対する教師のかかわりが増え、早め早めに対応することによって、不登校傾向や教室を飛び出すといった児童も減少し、安定して学習に取り組めるようになってきた。  
\*欠席率 14年度 2.2% 15年度 1.8% (12月までの比較)
- (2) 少人数で学習することにより、教師の励ましの言葉かけ等も増え、学級の中では尻込みがちだった児童も自信をもって表現するようになってきた。
- (3) 学習実態表を作成することによって、一人一人の児童を見取る目が育ち、個に応じた手だてが工夫されるようになった。その結果、学習の理解に遅れの目立った児童に改善が見られるようになった。

\*定着度テストの50%以下の児童の割合

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
平成14年度	0.9%	0%	2.2%	5.8%	12.3%	15.2%
平成15年度	0%	0%	4.7%	3.6%	10.3%	18.4%

2 今後の課題

- (1) 良い悪いの判断力が弱く、ルールやマナーを守れない児童に、自他へのやさしさを育てるための手だての研究をする。
- (2) 学習実態表をもとにして、一人一人が「わかる、できる」ための手だての研究を進める。
- (3) 児童の学びをどう見取っていくか、評価の研究をする。

学力等把握のための学校としての取組

- (1) はまいちっこ学習アンケート  
目的・・・児童の学習に対する意識を把握し、指導に生かす。  
内容・・・国語・算数に対する好き嫌い、理解の様子等  
時期・・・1学期と3学期に実施し、意識の変化等から指導を見直す。
- (2) 国語、算数定着度調査  
目的・・・国語、算数に対する定着の様子を掴む。  
内容・・・県教育研究会で実施している定着度調査  
時期・・・1月

フロンティアスクールとしての研究成果の普及

平成15年度は町の全体研修会と合わせて報告会を行った。授業公開を通して授業改善について提案するとともに、学級づくりの大切さについて講演会をもった。  
平成16年度についても、報告会を行う予定である。(12月8日予定)  
e-mail hamaichi@po3.across.or.jp

次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。(複数チェック可)

【新規校・継続校】  15年度からの新規校  14年度からの継続校

【学校規模】  6学級以下  7～12学級  
 13～18学級  19～24学級  
 25学級以上

【指導体制】  少人数指導  T・Tによる指導  
 一部教科担任制  その他

【研究教科】  国語  社会  算数  理科  
 生活  音楽  図画工作  家庭  
 体育  その他

【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】  有  無